

県産資材の利用計画案

1 考え方

○来庁者に岐阜県の特徴を体感していただくための空間を、木材やタイルなどの県産材を効果的に活用し創出

2 活用資材

○外装材→タイル、石材

【タイル】

- ・行政棟 東西面外壁
- ・議会棟 外壁の一部

【石材】

- ・外構における庭石、敷石

○内装材→木材、タイル、石材、陶板、和紙

○備品等→木工家具、和紙

「3 活用可能場所」による

○主要部材、補助部材→CLT

【CLT】

主要部材（構造体）

- ・バス待合所（正面バスロータリー付近）

補助部材

- ・相談室、会議室等の間仕切壁

3 活用可能場所

○行政棟の1～3階（来庁者向けスペース）

エントランス

- ・床や壁→タイルや石材、一部陶板 天井→木材

吹抜け部分

- ・壁→タイルや石材、一部陶板

待ち合わせスペース

- ・床→石材 木工家具

2階及び3階の来庁者エリア

- ・床や壁→タイル 天井→木材

<考え方>

- ・エントランスを中心に、県産材とインテリア空間を一体化させ明るさと親しみやすさを創出。県産品・県産材のショールーム機能も併設

○行政棟2階 大会議室、ホワイエ

大会議室

- ・床や壁→木材 天井→ボード仕上げに繊維で被膜装飾

ホワイエ

- ・壁→木材

<考え方>

- ・訪れた人々を優しく包み込むような空間を創出

○行政棟6階 幹部・応接フロア

執務室

- ・壁や天井→部分的に木材 木工家具

照明（装飾）→和紙

応接室

- ・壁→木材、一部石材 天井→一部木材

照明（装飾）→和紙 木工家具

<考え方>

- ・ぎふの伝統文化や歴史風土を感じさせる空間を創出
- ・照明器具、家具、県伝統工芸品（飛騨春慶、一位一刀彫、美濃焼、岐阜提灯等）の活用も検討

○行政棟20階 展望フロア

展望

- ・天井→木材 木工家具

<考え方>

- ・岐阜の街並みと一体化した温かみのある空間を創出

○議会棟

議場

- ・壁→木材、一部タイル 天井→ボード仕上げに繊維で被膜装飾

木工家具

エントランス

- ・床や壁→石材、一部陶板 天井→木材

正副議長室、議長応接室

- ・壁や天井→木材 照明（装飾）→和紙 木工家具

議員控室

- ・壁や天井→木材 木工家具

委員会室

- ・壁→木材、一部陶板 天井→木材

<考え方>

- ・県政の象徴としての風格、岐阜県の伝統を感じさせる空間を創出